

令和２年度 第１回八幡地域協議会 会議要録

日 時：令和２年７月２日（木） １９時３０分 ～ ２０時５５分

場 所：郡上市役所 八幡防災センター研修室

出席者：（八幡地域協議会委員）

戸田和昭、先山祥一、石山加代子、兼山勝治、山下優子、可児隆一、加藤徳光
鷲見耕平、石田 克、村瀬正人、細川竜弥、池戸郁夫、羽田野哲夫、武藤里恵
後藤正和

（オブザーバー）

本田教治、田中義久、田代はつ江、渡辺友三

（事務局）

山田八幡振興統括、佐藤政策推進課長、前田政策推進課係長

欠席者：（八幡地域協議会委員）

河合 研、和田 肇、益田孝之、山田篤司

（開始 １９時３０分）

進行：佐藤課長

１．委員委嘱

事務局

本来であれば、日置市長より直接委嘱書を交付させていただくところであるが、昨今の新型コロナウイルスの感染対策の一環として、本協議会の会議時間の短縮を考慮し、自席の方に配布させていただいたことを了承いただきたい。

２．あいさつ

八幡振興統括

本日は忙しい中ご参加いただき感謝申し上げます。今年度は２年に一度の協議会委員の改選時期であり、皆様には新たに委員として委嘱させていただいた。２年間よろしくお願い申し上げます。

３．自己紹介

新たな任期となったこともあり、委員及びオブザーバーによる自己紹介を実施。

４．地域協議会について

事務局より資料を用いて地域協議会設置の経緯・目的、構成、活動交付金について説明。

5. 会長、副会長、監事等の選出について

事務局より郡上市地域協議会設置規則について説明。会長、副会長及び監事について立候補者はなく事務局案を提示し、拍手をもって委員の承認を得た。

会長：先山祥一委員 副会長：加藤徳光委員

監事：兼山勝治委員、山下優子委員

また、郡上市総合計画後期基本計画の策定にあたり、市長の諮問に応じて審議を行う郡上市総合計画審議会に参画いただく委員を八幡地域協議会より1名選出する。本委員について事務局案を提示し、拍手をもって委員の承認を得た。

郡上市総合計画審議会委員：石山加代子委員

会長あいさつ

委員のみなさんにはいろいろとご尽力いただき、感謝申し上げます。またみなさんの力を借りながら会長職を努めていきたいと思うのでよろしくお願いします。

事務局

以後の議事については会長により進行いただく。

進行：会長

6. 報告事項

1) 令和2年度八幡地域の主要事業について

八幡振興統括より、令和2年度の八幡地域の主要事業について資料に基づき説明。

2) 令和元年度八幡地域協議会の実績報告及び決算報告について

事務局より、実績報告書に基づき全体を説明し、詳細については各団体より説明。

令和元年度 各地区協議会事業実績

事業名	行動内容	事業費
【八幡全体】 婚活イベント	城下町コン meets 郡上おどり	283,000
【八幡全体】 交付金管理	振込手数料	5,876 (5,876)

【八幡市街地】 八幡市街地まちづくり 計画成案化業務ほか	H30 年度に提示した郡上八幡八策（案）及 びリーディングプロジェクトの成案化ほ か	
【川合東部】 活力創出事業 誇れる環境づくり事業	夏祭りの開催 地域史「ふるさと」制作・発行 不法投棄撤去作業 もち花付け体験学習 小駄良師走市の開催 もち花市の開催	413,030 (410,000)
【相生】 軽トラ朝市 あいおいシネマ	軽トラ朝市（5 回） ・野菜等受託販売 ・五平餅出店 ・フリーマーケット等 あいおいシネマ上映会	376,930 (376,000)
【西和良】 広報発行 ふるさとまつりの共催 拠点施設整備	広報「ちごのね」の発行 地域イベントへの参加 拠点施設の遊具移設等による整備	323,878 (300,000)
【小那比】 研修事業、茶摘み体験事 業 川遊び事業、茶畑環境整 備	他地域のお茶生産組合の視察 茶摘み体験を通じた交流促進 河川環境整備による交流促進 茶摘み体験のための茶畑整備	186,451 (185,000)
【川合西部】 環境整備事業 書道教室、ふれあいバザ ー 60 周年記念作品展示会	楊柳寺境内清掃活動 講師を招いた書道教室 地域住民によるバザー 地域住民による作品展示会	77,345 (77,000)
繰越金	令和 2 年度へ繰越	76,510
合計		2,421,479 (2,028,876)

※括弧書きは交付金充当額

事務局：八幡地域協議会本体の活動として、婚活委員を選出し 7 月 20 日に婚活イベントを実施した。経費については婚活イベント開催経費補助金を用いている。

委員①：八幡市街地まちづくり会議として、前年度に提示した「郡上八幡八策」及び「リーディングプロジェクト」を成案化し、その一部について事業着手を行っている。また 11 月にリニューアルオープンした町屋敷越前屋の管理運営業務を受託しており、まちやしき文化祭や土間の展示、各種企画展を開催し、また下駄づくりワークショップやトークイベントなど各種イベントを実施している。こうした主要な活動をまちのコンパス Vol.3 として作成し配布を行った。

委員②：川合東部地域づくり協議会では、活力創出事業として地域公民館を中心とした夏祭りを開催し、また小駄良川周辺の不法投棄の撤去作業を実施している。併せてグリーンツーリズムを検討していたが豪雨により中止となった。初音 3 区の昔から現在

までをまとめた地域史を作成し、現在図書館等にて閲覧が可能である。また川合小学校3年生を対象としたもち花付け体験学習を行ったことや、小駄良師走市、もち花市を開催した事が実績である。

委員③：相生地域づくり協議会では、楽市楽座として軽トラ朝市をホテル郡上八幡にて年間で5回開催した。各種野菜販売等の出店もあり、またスタッフによる五平餅販売では5回の開催で800本を販売した実績がある。また地域の交流を目指したあいおいシネマデラックスを開催し、子供たちに喜んでもらえるような映画の上映を行った。なお昨年度で3回目の開催となる。また3月8日にアイオイパーティーを予定していたが、コロナウイルスの影響により中止となった。

委員④：西和良まちづくり協議会では、小学校の広報を引き継ぐ形で地域の課題や提案及び情報を「ちごのね」として毎月発行している。また8月には西和良公民館が開催したふるさとまつりに参画し、ともに盛り上げている。拠点施設の整備ということで遊具の移設や整備及び点検・検査も行っている。

委員⑤：小那比夢ビジョン実行委員会として、茶葉から紅茶を作っている白川町の三川茶生産組合の視察を行った。また5月にはグリーンツーリズムとして茶摘み体験を開催し、全体で100名程度の参加があり、地元住民と市内外の参加者との交流をはかった。8月には恒例の川遊び交流を予定していたが、雨天により代替案としてバーベキューや球技大会などを行い、多数の参加もあり成功に終わったと思う。

事務局：川合西部地域協議会では、昨年度、新たに地域協議会を立ち上げ、初年度事業として地域の交流を深め地域の課題等を共有することを目的とし、各種イベントを開催した。八二フェスティバルを予定していたが、台風のため規模を縮小し住民によるふれあいバザーの開催や、地域の文化の底上げを目的とした書道教室や公民館事業とタイアップした地域住民による作品展示会を開催し、地域の交流を図った。

事務局：資料に基づき収支決算について報告させていただく。交付申請に伴い市から210万円が交付された。平成30年度からの繰越額及び利息を含め予算額は2,105,386円となり、八幡地域協議会全体に5,876円、八幡市街地まちづくり会議へ675,000円、川合東部地域づくり協議会へ410,000円、相生地域づくり協議会へ376,000円、西和良地域づくり協議会へ300,000円、小那比夢ビジョン策定委員会へ185,000円、今年度新たに協議会を立ち上げた川合西部地域協議会へ77,000円を割振り、活動交付金としての精算は2,028,876円となり、残額の76,510円について次年度へ繰越をした。これらについて、昨年度の監事である日置委員及び兼山委員に監査をお願いした。

委員⑥：帳簿書類一切を監査したところ、すべて適正に処理してあることを認める。

会 長：これまでのところで質疑応答をお願いします。

会 長：意見等ないため報告事項としては以上とさせていただく。

7. 協議事項

1) 令和2年度八幡地域協議会の取り組みについて

事務局より、事業計画（案）に基づき全体を説明し、詳細については各団体より説明。

事務局：令和２年度の事業計画（案）を作成しているが、本計画は４月の段階で各団体より計上していただいた事業計画をまとめたものであり、昨今のコロナ禍において事業計画の変更等もあると思われる。その点も踏まえて今年度の事業の予定を各団体より説明いただく。

事務局：八幡地域協議会本体の部分であるが、先進地視察を１１月に予定しているがコロナ禍において実施は難しいと思われる。近日中に各団体の事業計画の見直しを行い、必要な団体へ八幡地域協議会本体の交付金を流用する等の柔軟な対応をする予定である。

委員①：八幡市街地まちづくり会議においては、まちのコンパスのリーディングプロジェクトの推進を行い、特に生業プロジェクトに注力していく予定である。町屋敷越前屋を利用し、郡上八幡の木工玩具等のものづくり産業を盛り上げていきたいと考えている。またコロナウイルスの影響で春まつりが中止となり、町屋敷越前屋において神楽の展示等による祭りの紹介を行う予定であったが、コロナウイルスの影響により町屋敷越前屋が閉館となり中止となった。閉館中に何かできることはないかと考え、郡上八幡の軒先に花を植える文化を広めるため、花いっぱい大作戦としてカモミールの種の配布を行った。現在は、郡上手しごと見本市を行っている。また今年度の郡上おどりが中止となった事で、おどりのない郡上八幡の町の中を浴衣でゆっくり散策してもらう企画として「ほっくつ（ほっつく＋発掘）」をテーマに町歩きマップを検討している。

委員②：川合東部地域づくり協議会としてグリーンツーリズムと夏祭りを７月下旬に同時開催の予定であったがコロナウイルスの影響により中止とする予定である。グリーンツーリズムの一環である小駄良川の川遊びが天候により２年連続中止となっており、昨年度から少し方向性を変えて、遊歩道の整備を実施している。グリーンツーリズムとしての一面もあるが、地域の子供やその親も木の名前を含め山のことを知らないで、今のうちに体験させたいと考えている。また例年に引き続きもち花付け体験教室や小駄良師走市を開催予定である。誇れる環境づくり事業として小駄良川を中心とした不法投棄撤去作業も行う予定である。

委員③：相生地域づくり協議会の事業計画にある軽トラ朝市について６月、７月はコロナウイルスの影響により中止の予定である。なお会場であるホテル郡上八幡が７月末に営業再開の予定であるため、８月以降については開催予定である。あいおいシネマ及びアイオイパーティーは現段階において開催予定であり、アイオイパーティーにおいて野外音楽ライブの会場整備も併せて行う予定である。

委員④：西和良まちづくり協議会では、廃校の屋外に古くから使用されている釣り鐘を「時の鐘」として設置予定である。８月に開催予定であったふるさと祭については、コロナウイルスの影響により中止となったため今年度は参画しない。また公共施設適正配置計画が示されたことにより、西和良地域の体育館等の廃止が今後進む中で、地域において今後の拠点施設の利用等について検討を行い、計画としてまとめていく予定である。また活動の拠点施設としている廃校となった学校の雨漏りについても修理を行い、大規模林道の不法投棄を防止するための木製看板の設置も予定している。

委員⑤：小那比夢ビジョン実行委員会としては、5月に実施予定であったグリーンツーリズム推進のための茶摘み体験はコロナウイルスの影響により中止となった。なお、毎年植樹してきた桜の整備や川遊び交流による会場整備等は計画通り実施予定である。また10年ほど前から実施していない地域の熊野神社のおはやしについて復活ができないか協議をしていきたい。

委員⑦：口明方地域づくり協議会としては、高雄山の登山道整備を予定している。当初6月上旬に整備予定であったが、コロナウイルスの影響により9月の下旬に変更し実施予定である。

事務局：コロナウイルスの影響により各団体において、事業計画が中止もしくは他の事業への変更も検討しているとのことであった。そのため近日中に各団体からいただいている事業計画等の見直しを依頼させていただくのでご協力をお願いしたい。その後、各団体への交付金の割り振りを再度検討させていただく。

会 長：質疑応答をお願いする。

委員①：事業計画の見直しスケジュールはどのようなイメージか。

事務局：7月上旬に見直し依頼をさせていただき、7月末には提出いただく予定である。

会 長：その他、意見等ないため協議事項としては以上とさせていただく。

8. その他

事務局：今年度策定予定である郡上市総合計画後期基本計画の地域振興分野については、八幡地域協議会及びそれぞれの団体にも意見を伺いながら策定をしていきたいと考えているためご協力をお願いする。

9. オブザーバー講評

オブザーバー①：前年度まで、相生地域づくり協議会として地域協議会委員を務めてきた。

現在は郡上市議会議員として現場ではなく、少し離れて皆さんの活動を拝聴させていただいた。それぞれが素晴らしい活動をしておられることや、コロナ禍において郡上おどりが開催されない中で浴衣を着た散策のアイデアなど、地域協議会を中心として地域を盛り上げてもらいたい。

オブザーバー②：各団体が公民館単位や地域単位で活動されている内容の情報交換やお互いを触発することにおいて、このような機会が生かされるのは良いことと考える。同時に地域単位の活動だけではなく、商工会や女性の会、観光協会等からも選出され、委員として構成されているので、八幡地域としてテーマ性をもって取り組めたらどうかとも考える。

オブザーバー③：国の方からのコロナ対策に係る臨時交付金について第1次、第2次と決定した。議会としても困った人に対し少しでも役に立てるよう市民のみなさんの切実な声を吸い上げていきたい。また西和良まちづくり協議会の事業内容である廃校となった学校の広報誌「ちごのね」を引き継いで発行することで、西和良地域の熱い思いや団結の姿が現在の「ちごのね」を通して表れていると感じた。

オブザーバー④：各団体において着物でのまち歩きイベントの検討や遊歩道の整備など地域活動について頭が下がる思いである。コロナウイルスの状況下であるが、臨時交付金の2次要望について市民の家庭での声等を議会でまとめて市長に提言していきたいと思う。今年度は地域協議会の改選期ということでこれからの2年間よろしくお願いします。

閉会

(閉会 20 : 55)